



木とともに。SINCE1924
株式会社 東京木工所

〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-13-1フジキカイ広尾ビル4階
tel. 03-5422-7901(代)
<https://www.tokynomokko.co.jp/>

COMPANY PROFILE



木とともに。SINCE1924
株式会社 東京木工所

メッセージ



代表取締役社長 栗原 能子

東京木工所は、木材を活かし、
最良の商品とサービスをお届けすることで、
社員の幸せとお客様の満足を追求し、
社会的貢献を果たします。



これから株式会社東京木工所がめざすもの

1924年の創業以来、東京木工所は社名の通り、木材を通して皆様のお役に立ってまいりました。

自然災害が年を追うごとに厳しさを増し、命や生活に大きな影響を及ぼす昨今、

私たちは「木と共に」の意味を改めて問い直し、自分たちの仕事と重ね合わせています。

- ・森林認証材や国産材など、環境に優しい「木」を積極的にご提案すること。
- ・「木」を活かし、自然災害から私たちの生活を守る街やインフラづくりの建設現場を支えること。
- ・役目終えた「木」をチップ化し、再生ボードの原料やバイオマス発電所の燃料として活かして頂くこと。
- ・そしてまた、新たな「緑」が芽吹く山林経営を可能にするエコシステムにかかわり続けること。

私たちはこれからも、より一層「木」を活かし、エコロジーとエコノミーの両立を目指します。

事業概要

建設資材部

木質商品を中心に、国内外のRC(鉄筋コンクリート)造用の建設資材を販売しています。
都内2ヶ所の倉庫(新木場・昭島)から、必要な商品を・必要な場所へ・必要な時にお届けする物流機能で、建設現場で働く皆さまをサポートしています。



リサイクル部

廃木材の回収及び中間処理(破碎してチップ化)を行っています。
埼玉県(岩槻)と、千葉県(木更津)の工場で、建設現場の廃木材や木造住宅の解体材などをチップ化し、資源として再生ボード工場やバイオマス発電所へ出荷し、再利用を促進しています。



応援活動

熱帯地域の植林事業を応援しています

(財)国際緑化推進センター(JIFPRO)が、東南アジアで行っている植林事業に協賛しています。

ミャンマー「ラトケ・テトランカン コミュニティフォレスト造成事業」(2016年2月～2020年3月)

寄付者等	(株)和漢薬研究所、(株)東京木工所、(株)竹尾、(一社)エコステージ協会UPR(株)、リンベル(株)、キーコーヒー(株)ほか
対象地域、面積	マンダレー管区ニャンウー地区ラトケ村テトランカン村 72ha
目的	環境の保全、地域住民の生活向上
R1年度実施内容	24haの植林及び保育を実施
植栽樹種	ユーカリ、アカシアカテチュー、ビルマチーク、ステルクリア

事業を1年間延長し、来年度も24haの新規植林を実施予定



障がいのある人の社会参加を応援しています

地元、渋谷区恵比寿で活動している認定NPO法人、(特非)ぱれっとが運営する、おかし屋ぱれっとのクッキーを季節のご挨拶にお贈りしています。

NPOぱれっとホームページ <https://www.npo-palette.or.jp/>



北海道産材を応援しています

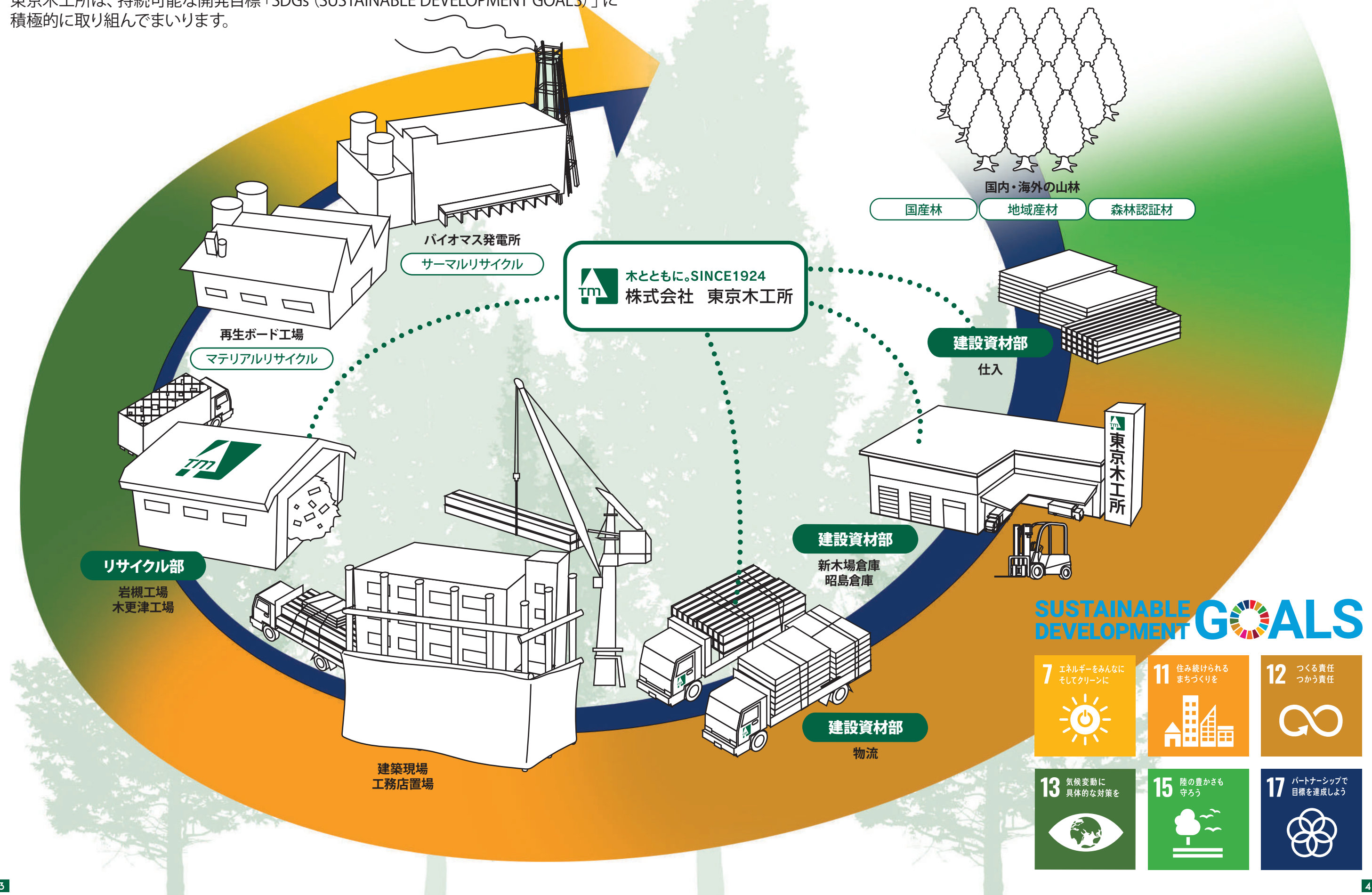
北海道オホーツク総合振興局、興雄地区森林育成協同組合と「道有林材の利用促進に関する協定」を結び、北海道産材の販売促進をしています。

北海道応援団会議ホームページ <https://hkd-ouendankaigi.jp/>

HOKKAIDO WOODホームページ <https://hokkaidowood.com/>



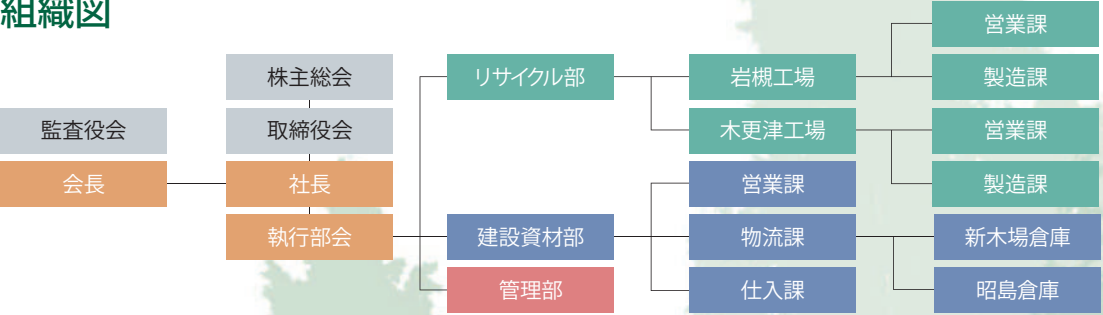
東京木工所は、持続可能な開発目標「SDGs (SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS)」に積極的に取り組んでまいります。



会社概要

社名	株式会社東京木工所 TOKYOMOKKOSHO CO., LTD
創業	1924年（大正13年）
会社設立	1949年3月17日
所在地	〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-13-1 フジカイ広尾ビル4階 TEL:03-5422-7901（代）
資本金	90,000,000円
代表者	代表取締役社長 栗原 能子
事業内容	建設資材部：合板・木材・新建材などの販売。 リサイクル部：廃材リサイクルプラント運営。
取引銀行	三井住友銀行、三菱UFJ銀行、みずほ銀行、横浜銀行、西武信用金庫

組織図



免許・許認可

リサイクル関連



東京都 産業廃棄物収集運搬業許可証
埼玉県 産業廃棄物収集運搬業許可証
さいたま市 産業廃棄物処分業許可証
千葉県 産業廃棄物収集運搬業許可証
千葉県 産業廃棄物処分業許可証
神奈川県 産業廃棄物収集運搬業許可証
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第7条第7項の
規定による【一般廃棄物処分業】の許認可証 ほか

建材関連



グリーン購入法に係る合法性・接続可能性の証明に係る事業者認定資格
FSC認証書
SGEC認証書 ほか

拠点所在地

新木場倉庫	東京都江東区新木場2-11-2 tel：03-3521-0741(代)
昭島倉庫	東京都昭島市田中町4-2-11 tel：0425-46-6421(代)
岩槻工場	埼玉県さいたま市岩槻区上野5-1-5 tel：048-794-1595(代)
木更津工場	千葉県木更津市木材港4-1 tel：0438-37-2537(代)



沿革と歴史

- 1924年 個人で建築用木材の製材加工業を創業
- 1946年 11月 谷口製材所として渋谷区恵比寿南に製材工場を開設
- 1949年 3月 株式会社谷口木工所として法人設立、谷口政光代表取締役社長就任
- 1984年 12月 新木場営業所を開設
- 1987年 3月 谷口政幸代表取締役社長就任
- 1987年 9月 昭島営業所を開設
- 1990年 6月 木更津営業所を開設、大型倉庫竣工
- 1992年 10月 岩槻チッププラント竣工し木質チップの生産開始
- 1997年 11月 ミャンマー第Ⅰ緑の地球の森（砂漠防止コミュニティフォレスト）協賛
- 2000年 10月 ミャンマー第Ⅱ緑の地球の森（砂漠防止コミュニティフォレスト）協賛
- 2004年 6月 木更津工場でエコプライの生産開始
- 2005年 11月 インドネシアロンボック150haクリーン開発メカニズム植林モデル協賛
- 2007年 10月 リサイクル事業部平成19年度3R推進協議会会長賞を受賞
- 2010年 10月 新しい住まい方「ばれっとの家いこっと」をNOP法人ばれっとに協賛渋谷区東に開設
- 2010年 11月 エコプライが首都圏活性化協会より環境ものづくり大賞環境賞受賞
- 2011年 1月 「ペットボトルのキャップで世界の子どもにワクチンを」でエコキャップ推進協会感謝状受賞
- 2011年 4月 木更津工場バイオマス発電の原料生産に特化、再生ボードの生産を中止
- 2012年 3月 ミャンマー（カバニ コミュニティフォレスト造成事業）協賛
- 2012年 5月 第1回南洋材研修ツアー実施
- 2012年 6月 栗原能子代表取締役社長就任
- 2013年 5月 合法木材供給事業者の認定取得
- 2017年 12月 一般廃棄物処分業の許認可取得
- 2018年 3月 北海道道有林材の利用促進に関する協定調印
- 2018年 9月 第5回南洋材研修ツアー実施
- 2018年 9月 北海道産材研修ツアー実施
- 2020年 6月 森林認証制度FSC® / COC認証(FSC®-C157811)、SGEC / COC認証(SGEC / 31-32-1628)及びPEFC/COC認証(PEFC/31-32-1628)を本社・昭島倉庫・新木場倉庫にて取得
- 2020年 10月 第6回革新的事業展開設備投資支援事業 助成金交付完了

